

JAPAN HERITAGE

日本遺産

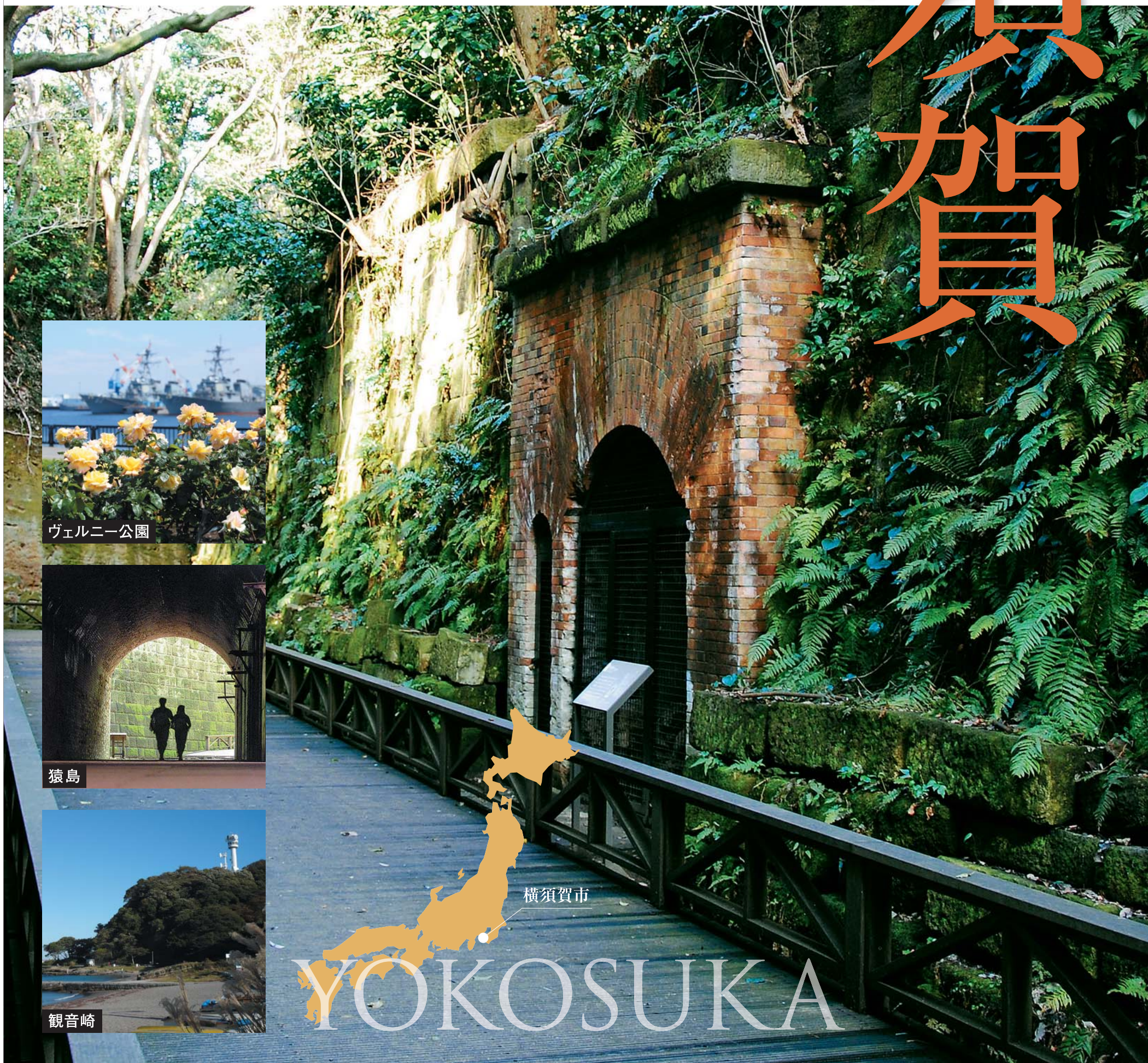
日本遺産 鎮守府 横須賀・呉・佐世保・舞鶴 ～日本近代化の躍動を体感できるまち～

国際海の手文化都市・横須賀市

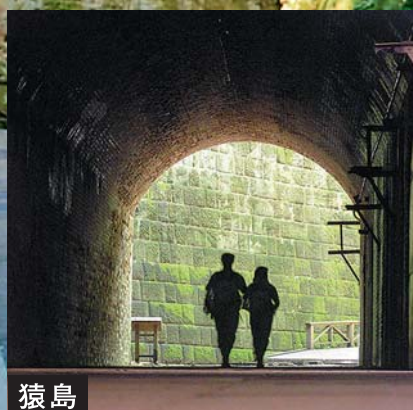
三浦半島の中央部に位置する横須賀市。三方を海に面した温暖な気候と、緑豊かな自然を有し、三浦半島の中核都市として一層の発展が期待されています。

明治17(1884)年に鎮守府が置かれた横須賀は、海軍の街として独自の発展を遂げつつ、日本の近代化を力強く推進してきました。昭和20年の終戦により軍港都市としての基盤を失った後も、いち早く旧軍施設の平和産業への転換を図りました。昭和25年6月に公布施行した「旧軍港市転換法」により、平和産業港湾都市として、新生横須賀の再建に向かって本格的な歩みをスタートさせます。同法をよりどころとして、横須賀の持つ自然、歴史、文化、国際性などの地域資源を活用し、「共生」と「交流」と「創造」をまちづくりの基本的な考え方として、2025年を目標に「国際海の手文化都市」を実現するため、魅力的なまちづくりが進められています。

横須賀



ヴェルニー公園



猿島



観音崎

横須賀市

YOKOSUKA

日本遺産 (Japan Heritage) とは 文化庁が平成27年度に創設した事業で、日本の文化・伝統を語るストーリーを「日本遺産」として認定し、国内外に広く発信していくものです。